

2020年9月25日

新晃工業株式会社

3DCAD を活用した設計・生産プロセス改革

弊社ではこの程、新たな 3DCAD システムを独自開発致しました。

当社製品は、機器の能力、設置スペースなど、個々の条件により外形寸法も仕様も一品一様な設計を求められます。その為、仕様データ入力から設計、提案、生産までには多くの時間を要し又、設計意図伝達の確認作業や品質確保の検査に多くの労力を必要とする点が従来の課題となっていました。

この度開発した 3DCAD では、機器設計における設計ルール・手順の全てをデータ化する事で、パラメトリックに機器の外形寸法を変える事ができ、同時に生産に必要な加工データを出力することが可能になりました。

設計から生産まで一気通貫でデータを管理し、あらゆる部署がシームレスに 3 次元情報を活用する仕組みを構築し、更に次の設計にデータ活用するサイクルにつなげることで、経験に左右されない高い品質を確保しながら、生産性の向上を目指してまいります。

3DCADが担う役割・機能

設計・生産プロセス改革による
生産性向上

設計・生産プロセス管理における
データの一元管理

設計・生産サイクルにおける
データ活用

お問合せ先 新晃工業株式会社 管理本部 広報課 担当：小村
大阪市北区南森町 1-4-5 〒530-0054
Tel 06-6367-1811
E-mail komura@sinko.co.jp